

海星だより

第9号 平成17年1月13日発行 広島県立大崎海星高等学校

<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>

新年明けましておめでとうございます

校長 中山 正幸

受験生の皆さん、いよいよ受験の年になりましたね。すでに、各高校の情報等を調べて、志望校を絞り込んだことでしょう。受験は必ず自分を大きく成長させ、将来の幸せにつながりますから、自分の決めた目標の現に向けて最後まで努力を継続してください。皆さんの受験が成功するように心から応援しています。

本校は、島しょ部唯一の総合学科高校として、普通科の学習をしながら、歴史や文化を考える人、又は自然界や物質の本質について考える人。調理や福祉の学習をしながら、島の人々の栄養や少子高齢社会の問題を考える人。木江校舎の実習場で「ものづくり」をしながら、わが国の産業や製造業について考える人。情報の学習をしながら、高度情報化社会の在り方を考える人。これらの本校での学習を通して強い目的意識を持って大学進学する人。地域に貢献すべく福祉施設や産業界に就職する人。そんな一人ひとりの進路を確実に実現させています。本年も、小規模校・総合学科としての特色を十分に生かして、知・徳・体の基礎基本の徹底を図るとともに、よりきめ細やかな指導を通して、生徒一人ひとりの生き方をサポートしてまいります。

新しい年が皆様方の幸多い年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

晴れやかに新春書初め大会

去る1月5日(水)本校主催の第2回大崎上島小中高新春書初め大会が行われました。島内の小中学生、そして本校生徒合計69名の参加がありました。開会にあたり、中山正幸学校長が「昨年の世相を文字で表すと『災』であったが、『災い転じて福となす』ような元気な字を書いてほしい」と挨拶。その後、それぞれ学年ごとに与えられた題字を熱心に書きました。

1月12日(水)には、優秀作品の表彰式と展示が文化センターで行われました。特別賞は次の通り。

大崎海星高等学校校長賞	西中史織さん(大崎中1年)
大崎海星高等学校同窓会長賞	川口未来さん(木江中2年)
大崎上島町長賞	檜山優希さん(中野小4年)
大崎上島町議会議長賞	檜山日和さん(中野小1年)
大崎上島教育長賞	辰田美幸さん(大崎海星高校1年)
大崎上島町三商工会ブロック協議会長賞	恵良未来さん(東野小6年)
審査委員長賞	小池勝一朗さん(中野小3年)
中国新聞社賞	神本萌さん(木江小5年)
中国放送賞	瀬尾郁美さん(中野小5年)



トピクス(入賞報告)

年度『ことばの

- 修了卒業論文部門優秀賞 -

3年生 笹岡祐太君

「論理的に書く」ための力を身につけるために、県内公立小中学校、県立高等学校の児童・生徒が日常の学習活動の中で作成した「体験レポート」「小論文」「修了卒業論文」等を審査する『ことばの輝き』優秀作品コンクールで、本校3年生笹岡祐太君（大崎中出身）の論文が優秀賞に選ばれました。

この論文は『紙飛行機の飛行時間と翼の形態の関係』というテーマで、現在課題研究の授業で行っている研究内容をまとめたものです。また、この論文は1月21日（金）の課題研究発表会で発表されます。

ご 案 内

3年生がこの一年間の研究・取り組みの成果を発表する『平成16年度課題研究発表会』が、1月21日（金）13：30より、大崎上島文化センター（ホール神峰）で行われます。

4月以来、担当教員とテーマを決め、週に2時間、実験・実習、作品制作等を行ってきた内容を発表するもので、中学校では『総合的な学習』にあたります。発表内容は次の通りです。入場に制限はありませんので、多数ご来場ください。

	教科・科目名	テ　　マ
1	国　　語	詩集「巣立ち」
2	地歴・公民	戦争体験を語り継ぐ
3	理　　科	紙飛行機の飛行時間と翼の形態の関係
4	保健体育	続・遊びの研究
5	音　　楽	作詞・作曲　～想いを旋律に込めて～
6	美　　術	一から十通りを造る　～自分なりの表現をさぐる～
7	書　　道	作品制作　～金子みすゞの詩から～
8	英　　語	観光と特産物 I N大崎上島
9	家　庭　科	「私たちの食生活」
10	工　　業	A T V車（4輪バギー）の製作

生口駅伝大会出場

去る12月19日（日）生口島（瀬戸田）を1周する第56回生口駅伝大会に、本校陸上部を中心としたチームが出場しました。高校の部では14位（18チーム中）でしたが、岡山山陽、宇和島東（愛媛）など、他県のトップクラスのチームに加え、如水館、世羅など県内の強豪チームが参加する中で健闘したといえます。



1区を走る白井君（中央右）